

「までいコーヒーMaday Coffee」で広がる応援
四季を彩る樹木を寄贈



「までいコーヒー」を手にする佐藤さん(左から2人目)。母親の美津子さん(同3人目)らも見守りました

佐藤俊彦さん(草野)が、勤務先の(株)鈴木コーヒー(新潟県)で開発に携わった「までいコーヒー」を返礼品にクラウドファンディングを実施し、全国から寄せられた資金を元に、村へ樹木を寄贈しました。植樹のセレモニーは3月7日に行われ、桜、サルスベリ、紅葉、モミの木4種の樹木が、「ふかや風の子広場」に植えられました。佐藤さんは「村のため、子ども達のために行動したいと考えてきた。四季折々に訪れる人を笑顔にできたらうれしい」と晴れやか。植樹した若木に「大きくなれよ」と声をかけていました。

佐藤八郎議員 在任27年
全国町村議会議長会が表彰

飯館村議会の佐藤八郎議員が在任27年を迎え、全国町村議会議長会から表彰を受けました。伝達式は、2月28日に、村議会事務局で行われ、佐藤一郎議長が佐藤八郎議員に表彰状を伝達しました。佐藤議員は長きにわたる議員活動を振り返り「村民の声を聞き、行政と村民の間に立って提案を行ってきた。原発事故を経て議員活動は変化したが、住民の話を聞くという土台は変わらない。村長を先頭に希望のある村づくり・村民の暮らしづくりを担っていきたい」と話していました。



平成5年の初当選から7期にわたり村議会議員を務める佐藤議員。永年の功績を讃える表彰です

元気アップポイント表彰式
3人が50ポイントを達成



コロナ禍の中、家で過ごす時間を読書で有効活用し、コツコツ取り組んだ成果が表彰されました

3月23日、交流センター「ふれ愛館」で『いいいて元気アップ・ポイント事業表彰式』が行われました。今年の受賞者は佐藤チヨ子さん(前田)、松下清子さん(宮内)、西村美喜子さん(深谷)の3人。表彰状と、道の駅の商品券5,000円分が贈られました。元気アップポイントは、生涯学習事業に参加したり、本を借りたりすることで1ポイントが付与される事業で、50ポイント達成した方を対象に表彰を行います。ご家族でポイントを合算することもできますので、ぜひご参加ください。

自然の音と音楽が融け合う
「景色の見える音楽会」

NHK「ラジオ深夜便」などでおなじみのピアニスト、守時タツミさんのコンサート『景色の見える音楽会』が、3月5日に、交流センター「ふれ愛館」で開催されました。守時さんは震災後、仮設住宅などでも演奏会を開いて村民に寄り添い、その後もたびたび村を訪れていましたが、コロナ禍により1年半ぶりのコンサートとなりました。

飯館をはじめとした全国各地の自然の音と、それに融け合うピアノの美しいメロディーに、約60人の村民が聴き入っていました。



「ひぐらし」「秋風にのって」「雪花」の飯館三部作をはじめメロディーの美しい12曲が演奏されました

農産物をまちのスーパーへ
新流通体制がスタート



(左から)杉岡村長、(株)リファー(白石)、高野笑子さん(前田・八和木)、福相農園(小宮)、(株)ダイサン(前田・八和木)、真船代表取締役社長

3月24日、『飯館村産農産物のヨークベニマルへの初出荷式』が草野集会所で行われました。仲卸会社の(株)マルセイが同集会所で集荷し、(株)ヨークベニマルの福島・伊達地区店舗で販売するという新たな流通が始まります。この日は出荷した生産者らが、初出荷に立ち会いました。(株)ヨークベニマルの真船幸夫代表取締役社長は、「農産物をきっかけに、飯館村の復興に尽力させていただきたい」と村への思いを述べました。丹精込めて作られた村の農産物が、村外発信への大きな一歩を踏み出しました。

飯館村消防団の防火パレード
ふるさとを火災から守ろう

3月6日、飯館村消防団が、消防飯館分署などと協力し「防火パレード」を行いました。

キャッチフレーズに「おうち時間 家族で点検火の始末」を掲げた「令和4年春季全国火災予防運動」(3月1日から7日)に合わせて実施したものです。春先は空気が乾燥するなどして火災が発生しやすい時季。交流センター「ふれ愛館」の駐車場で出発式に臨んだ消防団の団員は、それぞれのポンプ車に乗り込み、小雪が舞う中、各行政区に分かれて「火の用心」を呼びかけました。



「火の用心」を呼びかける「防火パレード」は交流センター「ふれ愛館」の駐車場からスタートしました